感染と予防 for School No.07

新学期がはじまります

― 集団生活での感染症対策準備はできていますか? ―

新生活の始まる時期です

春は入学や入園、入社など新しい生活が始まる時期です。慣れない新生活や季節の変わり目のため、体調を崩しやすい時期でもあります。また、このたび初めて集団生活に入る子どもたちも多いのではないでしょうか。子どもが集団生活をおくる学校、幼稚園、保育所では、感染症に出会う機会が多くあります。その対策や準備はできていますか?
日本小児科学会予防接種・感染症対策委員会では、保育、教育を受ける時期に注意すべき感染症の概要を、最新の知見をもとに紹介し、予防と対策について示しています。集団生活をする子どもたちの健康を守るために有効に活用できる資料であり、その内容について紹介します。

日本小児科学会　予防接種・感染症対策委員会.「学校、幼稚園、保育所において予防すべき感染症の解説」2017年4月改訂版
http://www.jpeds.or.jp/uploads/files/yobo_kansensho_20170528.pdf

川崎医科大学 総合医療センター　小児科 部長(教授) 中野 貴司

手洗い

感染予防のための適切な手洗いは、手首の上まで、できれば肘まで、石鹸を泡立てて、流水で洗います。手を拭くのはペーパータオルが望ましく、ハンカチや布タオルを使用する場合は個人持ちのものを使い、共用は避けます。石鹸は液体石鹸が望ましく、容器の中身を詰め替える際は、残った石鹸は捨て、容器をよく洗い、乾燥させてから、新しい石鹸液を詰めます。

手洗いポスターダウンロードできます! ▶▶

WEB版 中野Dr.本コラムまで　感染と予防web　検索

咳・くしゃみ

咳やくしゃみをする時は、口や鼻をティッシュで覆い、使用後は捨てます。ハンカチを使う場合は、共用しないようにします。唾液や鼻水が手についたら、石鹸を用いて流水でしっかり洗いましょう。ティッシュのない場合は、手のひらではなく、腕や肘で口や鼻を覆いましょう。飛沫感染する病原微生物は、患者がマスクをすれば周囲に飛び散る飛沫を減らし、予防効果が高いとされます。周囲の者がマスクをつけることも、一定の効果は期待できます。

飛沫感染　感染している人が咳やくしゃみ、会話をした際に、口から飛ぶ病原体が含まれた小さな水滴を近くにいる人が吸い込むことで感染する。飛沫は1m前後で落下するので、1～2m以上離れていれば感染の可能性は低くなる。
(日本小児科学会　予防接種・感染症対策委員会「学校、幼稚園、保育所において予防すべき感染症の解説」より)

SARAYA　感染と予防　子どもの感染対策コラムNo.2 病原体に感染する経路
http://pro.saraya.com/kansen-yobo/column/child/nakano02.html

嘔吐物・下痢

嘔吐した吐物は、ゴム手袋、マスクをして、できればゴーグルを着用し、ペーパータオルや使い古した布で拭きとります。拭き取ったものはビニール袋に二重に入れて密封し、破棄します。嘔吐物や下痢便が衣類に付いてしまった場合は、破棄するか、次亜塩素酸ナトリウムなどで消毒します。処理後は、石鹸を使って、流水で手を洗います。

適切な汚物の処理方法

汚物（嘔吐物や排泄物）には、ノロウイルスが大量に含まれている可能性があります。
感染の拡大を防ぐために以下のポイントを守って「すばやく」「適切に」処理してください。

すばやく適切に処理する！　**乾燥させない！**　**消毒する！**

血液・体液

血液や体液には、様々な病原体が存在します。皮膚に傷や病変がある場合は、ガーゼや絆創膏で覆います。鼻出血やけがの処置を行う際は、使い捨て手袋を着用し、終了後は手を洗います。血液で汚染された道具は、手袋をつけてペーパータオルなどで血液が見えなくなるまでふき取り、次亜塩素酸ナトリウムなどに浸し、空気乾燥させます。唾液の付着した玩具は、そのつど洗浄し、乾燥させます。

厚生労働省　集団生活の場における肝炎ウイルス感染予防ガイドラインの作成のための研究班（研究代表者　四柳宏）
「保育の場において血液を介して感染する病気を防止するためのガイドライン」2014年3月発行
http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou09/pdf/guideline03.pdf

予防接種の大切さ

日本では、子どもの定期接種としてジフテリア、百日咳、破傷風、ポリオ、B型肝炎、麻疹、風疹、水痘、日本脳炎、結核（BCG）、インフルエンザ菌b型（Hib）、13価肺炎球菌、ヒトパピローマウイルスに対するワクチンが、任意接種としてロタウイルス、おたふくかぜ、インフルエンザ（60～64歳の一部と65歳以上は定期接種）などがあります。日常の予防手段として、ワクチンに勝るものはありません。子どもたちはもちろん、かかったことがなく、ワクチン未接種の職員にも予防接種が推奨されます。

日本小児科学会　予防接種・感染症対策委員会.「日本小児科学会が推奨する予防接種スケジュール」（2016年10月1日更新）
http://www.jpeds.or.jp/modules/activity/index.php?content_id=138

慌ただしく4月が過ぎるとすぐに暑い夏がやってきて、夏場の熱中症対策を準備する時期になりますね。水分補給の準備にはサラヤの「匠の水分補給　オアシスエイド」はいかがでしょうか。アイソトニック設計※で美味しくしっかり電解質補給ができます。

この夏の準備も
お早めに！

カロリーオフ！

※人の体液とほぼ同じ浸透圧なので運動前や運動後に摂取すると、水分やミネラル、糖分が手軽に補給できます。

商品コード：27608
規格：500mL PET
グレープフルーツ風味
1コ標準価格：オープン価格
入数：24

ご質問・ご感想はこちらまでどうぞ　kansen-yobo@saraya.com　感染と予防web　検索　pro.saraya.com/kansen-yobo

SARAYA
http://pro.saraya.com/
サラヤ株式会社
東京サラヤ株式会社
東京サラヤ株式会社　公衆衛生部内「感染と予防」編集部
〒140-0002　東京都品川区東品川1-25-8　TEL：03-5461-8163

Copyright© 2016 Saraya Co.,Ltd. All Rights Reserved.　本資料の無断転載を禁じます。